

報道関係者各位

一般社団法人日本能率協会

「企業における ChatGPT の活用実態調査」を実施
ものづくり人材の 61.1%の人が現在の仕事や業務が今後、AI に置き換わると思っている
ChatGPT を活用して、社内規則やガイドラインを「作成したり、検討中」と答えた企業は 68.8%に

一般社団法人日本能率協会(東京港区、会長:中村正己、JMA)は「ものづくり人材が ChatGPT を使いこなす方法」講演会(2023年7月7日 13:30~15:30)に参加登録いただいた 2,045 人を対象に「企業における ChatGPT の活用実態調査」を実施いたしました。

アンケート結果の詳細はこちら <https://www.jma.or.jp/img/pdf/pdf-2023-chatgptreport.pdf>

【調査概要】

- 調査対象：「ものづくり人材が ChatGPT を使いこなす方法」講演会」に参加登録者 2,045 人
- 調査期間：2023年6月30日~7月7日
- 調査機関：自社調査
- 調査方法：インターネットによる任意回答
- 有効回答数：1,265 人（対象者回答率 61.9%）

【調査結果のポイント】

- ・Chat GPT の利用経験者は 43.0%と回答。
- ・ChatGPT について、「なんとなく理解している・ある程度説明できる・全て説明できる」の回答者は 71.2%。
- ・ChatGPT を使い始めたきっかけのベスト 3
 - 1 位:興味があったから(53%)
 - 2 位:便利そうだったから(47.5%)
 - 3 位:新技術を試したいから(44.8%)
- ・利用目的のベスト 3 1 位:アイデア出し 2 位:文章要約 3 位:文章生成
- ・業務で ChatGPT を利用拡大する上での課題ベスト 3
 - 1 位:情報漏洩 2 位: ChatGPT 回答精度 3 位:著作権
- ・61.1%の人が現在の仕事や業務が今後、AI に置き換わると思っている。
- ・ChatGPT を活用して、社内規則やガイドラインを「作成した・作成中・作成を検討中」と答えた企業は 68.8%。

【JMA の今後の活動について】

JMA では 9 月より「ChatGPT(対話型 AI)活用スキル習得セミナー」として開催いたします。現在参加者募集中。
詳細 WEB ページ https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=152449

【本件の内容に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター セミナー事務局 担当:佐藤、楠見
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 TEL: 03-3434-1410/E-mail:tech-con@jma.or.jp

【取材に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 経営企画センター 総務広報グループ 担当:加藤岡
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 TEL:03-3434-8620/E-mail:jmapr@jma.or.jp